

咲洲コスモスクエア地区(大阪府大阪市) 整備方針概要図

目標 大目標: 既存の先端技術開発や国際交易・情報通信関連施設・企業の集積を活かすとともに、臨海部の特性を活かして、人・物・情報が交流する「アジアの交流拠点」としての一翼を担う 目標1: ペDESTリアンデッキ等の整備により、交通安全性、歩行者の快適性の向上を図る 目標2: 情報通信基盤の充実により、新たな進出事業者、居住者や来訪者、区内従業員が、高度で多様な情報通信サービスを楽しむことができる環境を整える 目標3: 「咲洲コスモスクエア地区立地促進助成制度」の活用等により企業等の立地を促進し、まちの賑わいの創出等、地域の活性化を図る	代表的な指標	コスモスクエア駅利用者数 (百万人/年)	3.9 (15年度)	5.5 (21年度)
		参入情報通信事業者数 (社)	1 (16年度)	3 (21年度)
		土地利用面積率 (%)	63 (16年度)	70 (21年度)

